

注意事項

- 調査対象期間は、原則として令和7年度(令和7年4月1日～令和8年3月31日)の1年間です
- 消費しているが消費数量を把握していない場合は、回答欄に「不明」と記入してください。消費していない燃料等については、回答欄には何も記入しないでください
- エネルギー消費量は数量(kkWh、km³等)かつ整数(小数点以下四捨五入)で記入してください
- ビル、施設以外の屋外等(建設・操業現場)で使用したエネルギーも含めて記入してください

- 省エネ法(エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律)に基づく定期報告との違い
- 記入する燃料種別、屋外等(「調査対象」が管理する建設現場、無人施設、操業場所等)で使用するエネルギー、熱供給会社から供給される熱については、省エネ法に基づく定期報告と記入内容が異なります。詳細は、記入要領にて記入方法を確認してください

C1. 回答に含まれるビル・施設

回答に含まれるビル・施設をすべて記入してください

回答に含まれるビル・施設の名称	範囲	〒	回答に含まれるビル・施設の所在地	使用形態
(例①)ビル・施設の範囲が一棟全体の場合) ○○ビル 本館	全体	100-8901	東京都千代田区霞が関 10-11-12	1
(例②)ビル・施設の範囲が棟の一部の場合) ○○ビル 別館	1~5階/11階建	100-8901	東京都千代田区霞が関 10-11-12	1

回答に含まれるビル・施設の使用形態を下記の選択肢からもっとも近いものを選び、番号を記入してください

ビル・施設の使用形態の選択肢

- 事務所系(主に事務所)
- 商業系(主に飲食店・店舗等)
- 住居系(主に賃貸・分譲マンション)
- 文教施設(学校、図書館、博物館等)
- 医療・福祉施設(病院、診療所、福祉施設等)
- 宿泊施設(ホテル、旅館等)
- 上記以外の形態→具体的に()

C2. 延べ床面積

回答に含まれるビル・施設の延べ床面積について記入してください

※該当しない場合は「なし」と入力してください

延べ床面積	単位	合計			
	m ²	自ら使用分	共用部	テナント使用分	

C3. 購入電力

回答に含まれるビル・施設での購入電力について記入してください

記入する値は、「**千kWh(1000キロワットアワー)**」で記入してください(「kW(キロワット)」や「kV(キロボルト)」の値は記入しないでください)

購入電力(買電)量	単位	合計			
	千kWh	自ら使用分	共用部	テナント使用分	

C4. 燃料消費

回答に含まれるビル・施設での燃料消費について記入してください

各欄の記入値には、右の式が成り立ちます。 ➡ $A = B + C + D$
 $B \geq E + F + G$

燃料	単位	①合計	②自ら使用分	回答に含まれるビル・施設で以下の設備を使用している場合、設備の□にチェックしてください。また、設備で消費している燃料を「自ら使用分」の内数として記入してください ※発電に用いないボイラは含みません ※ヒートポンプ方式は含みません			③共用部	④テナント使用分
				⑤発電用ボイラ(汽力発電)	⑥コジェネレーション	⑦排熱を利用しないディーゼル・ガスタービン等発電設備		
				□	□	□		
都市ガス	千m ³							
LPガス(LPG、プロパンガス)	トン							
A重油	キロリットル							
上記以外の燃料 (燃料名記入)	(単位記入)							

C5. 自家発電

① 自家発電設備を所有または管理していますか
いづれかにチェックしてください(常用・非常用は問いません) ➡ はい いいえ ➡ C6へ

② 所有または管理している自家発電設備のみ、稼働状況を選択し、発電量を記入してください	稼働状況(○で囲む)	単位	発電量計	回答に含まれるビル・施設での消費量			回答に含まないビル・施設への販売・払出量
				自ら使用分	共用部	テナント使用分	
ボイラ発電(汽力発電)	1・2・3・4	千kWh					
コジェネレーション	1・2・3・4	千kWh					
排熱を利用しないディーゼル・ガスタービン等発電	1・2・3・4	千kWh					
太陽光発電	1・2・3・4	千kWh					
風力発電	1・2・3・4	千kWh					
小水力発電	1・2・3・4	千kWh					
その他の発電→具体的に()	1・2・3・4	千kWh					

1. 常用(稼働あり)
2. 常用(定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし)
3. 非常用(稼働あり)
4. 非常用(定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし)

C6. 熱源

熱供給事業者等から熱源を購入・受入していますか。または、以下の設備で熱源を自ら発生・回収していますか
いづれかにチェックしてください
 ・発電用ボイラ(汽力発電)、コジェネレーション(「C4. 燃料消費」で燃料消費量の記入が必要です)
 ・排熱回収ボイラ
 <記入不要>
 ・発電に用いないボイラ(給湯・暖房・厨房・殺菌用等の蒸気・温水を発生するのみのボイラ)
 ・ヒートポンプ方式

➡ はい いいえ ➡ C7へ

熱源について、下欄に記入してください

	単位	①購入・受入量	②自ら発生・回収量	回答に含まれるビル・施設での消費量			④回答に含まないビル・施設への販売・払出量
				③温水・冷水発生用及び自家発電用以外	⑤温水・冷水発生用	⑥自家発電用	
蒸気	GJ						
温水	GJ						
冷水 ※水道水は対象外	GJ						
その他	GJ						

具体的に()
例: 熱媒油、清掃工場での排熱

蒸気・温水・冷水等の発生量を把握していない場合は
チェックしてください

	③温水・冷水発生用及び自家発電用以外の内訳		
	自ら使用分	共用部	テナント使用分
蒸気			
温水			
冷水			
その他			

C7. 回答の範囲

「C1. 回答に含まれるビル・施設」～「C6. 熱源」で回答した範囲について記入してください

① 『調査対象』が管理している屋外の作業現場や無人の施設等でのエネルギー消費はありますか
いづれかにチェックしてください ➡ はい いいえ

② (①の設定で「いいえ」を選択した場合は②も「いいえ」を選択してください。
「C1. 回答に含まれるビル・施設」～「C6. 熱源」で記入した値等には、『調査対象』が管理している屋外の作業現場や無人の施設等でのエネルギー消費量を含めていますか
いづれかにチェックしてください ➡ はい いいえ

③ 『調査対象』が所有または管理している電気自動車向け充電設備がありますか
いづれかにチェックしてください
(普通充電用・急速充電用は問いません) ➡ はい いいえ

以上で記入終了です
ご協力ありがとうございました

調査対象と回答数値について

「A3. 調査対象」が以下の場合の記入方法

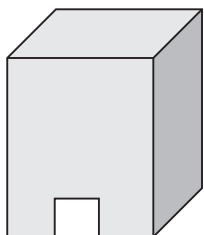
調査対象	所在地	123-4567 東京都千代田区霞が関10丁目11-12	所在地の修正理由 <input type="checkbox"/> 移転 (西暦 20□□年 □月) <input type="checkbox"/> 表記誤りの訂正
	企業名 「ビル名 施設名」	XYZ株式会社 「霞が関10丁目ビル」	
	法人番号 (13桁の番号を記入してください)		

「C2.延べ床面積」～「C6.熱源」で自ら使用分に該当する企業・団体です。

「」内が調査対象とするビル・施設です。

・「C1. 回答に含めるビル・施設」

原則 「霞が関10丁目ビル」全体のエネルギー消費量について記入してください



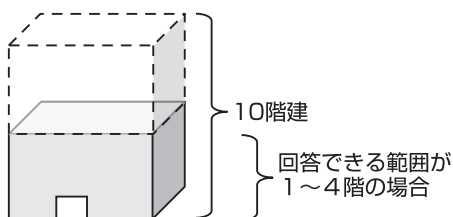
「霞が関10丁目ビル」

C1. 回答に含めるビル・施設 回答に含めるビル・施設をすべて記入してください

回答に含めるビル・施設の名	範囲	〒	回答に含めるビル・施設の所在地	使用形態
(例①) ビル・施設の範囲が一律全体的場合) ○ビル 本館	全体	100-8901	東京都千代田区霞が関10-11-12	1
(例②) ビル・施設の範囲が棟の一部の場合) ○ビル 別館	1~5階/11階建	100-8901	東京都千代田区霞が関10-11-12	1
霞が関10丁目ビル	全体	123-4567	東京都千代田区霞が関10丁目11-12	1

例外

◆「霞が関10丁目ビル」全体のエネルギー消費量を回答できない場合は、回答できる範囲を記入してください



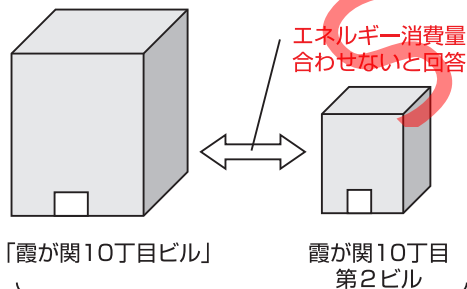
「霞が関10丁目ビル」

C1. 回答に含めるビル・施設 回答に含めるビル・施設をすべて記入してください

回答に含めるビル・施設の名	範囲	〒	回答に含めるビル・施設の所在地	使用形態
(例①) ビル・施設の範囲が一律全体的場合) ○ビル 本館	全体	100-8901	東京都千代田区霞が関10-11-12	1
(例②) ビル・施設の範囲が棟の一部の場合) ○ビル 別館	1~5階/11階建	100-8901	東京都千代田区霞が関10-11-12	1
霞が関10丁目ビル	1~4階/ 10階建	123-4567	東京都千代田区霞が関10丁目11-12	1

回答できる範囲の階数とビル・施設の総階数を記入してください

◆「霞が関10丁目ビル」と他のビル・施設を合わせないと回答できない場合は、他のビル・施設も記入してください



「霞が関10丁目ビル」

霞が関10丁目第2ビル

回答するビル・施設

C1. 回答に含めるビル・施設 回答に含めるビル・施設をすべて記入してください

回答に含めるビル・施設の名	範囲	〒	回答に含めるビル・施設の所在地	使用形態
(例①) ビル・施設の範囲が一律全体的場合) ○ビル 本館	全体	100-8901	東京都千代田区霞が関10-11-12	1
(例②) ビル・施設の範囲が棟の一部の場合) ○ビル 別館	1~5階/11階建	100-8901	東京都千代田区霞が関10-11-12	1
霞が関10丁目ビル	全体	123-4567	東京都千代田区霞が関10丁目11-12	1
霞が関10丁目第2ビル	全体	123-4567	東京都千代田区霞が関10丁目11-13	1

回答するビル・施設をすべて記入してください

・「C2. 延べ床面積」～「C6. 熱源」

◆自ら使用分

- ・上図()の場合、“XYZ株式会社”の数値を記入してください
- ※“XYZ株式会社”の数値が不明な場合、または「A3. 調査対象」にビル・施設名のみ印字されている場合は、ビル全体の合計値から共用部、テナント使用分を差し引いた数値を記入してください

◆共用部

- ・エレベーター、エスカレーター、廊下、エントランス、非常階段、バックヤードなど共用部の数値を記入してください

◆テナント使用分

- ・“XYZ株式会社”以外の事業所の数値を記入してください
- ・“XYZ株式会社”の関連会社の数値もテナント使用分に記入してください

問い合わせ先: エネルギー消費統計調査事務局
 電 話: 0120-716-637(フリーダイヤル)
 受付時間: 月～金曜日(祝日除く) 9:00～18:00